

市立串川中学校受変電設備更新修繕

図面番号	図面名称	縮尺
E-01	表紙・図面リスト	N. S.
E-02	電気設備特記仕様書	N. S.
E-03	案内図・配置図	N. S.
E-04	単線結線図	N. S.
E-05	平面改修図	1/30
E-06	平面撤去図	1/30

SAGAMIHARA

相模原市

修繕名称
市立串川中学校受変電設備更新修繕

修繕場所
相模原市緑区長竹１４６９

建物概要

建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	消防令別表第１	工事種目	備考
串川中学校	RC造			(7)項	改修	

Ⅱ.一般（共通）事項

2-1 工事区分

工事目的物を建築工事、電気設備工事、給排水衛生設備工事及び空調設備工事等に分割して発注する場合の区分表は、別添「工事区分表」による。

2-2 用語の定義

「監督員」とは、相模原市請負工事監修規程による監督員をいい、統括監督員及び担当監督員をいう。
「契約条項」とは、相模原市工事請負契約書の契約条項をいう。

2-3 工事実績情報の登録（受注、変更、竣工）

受注者は、受注時、変更時及び完成時において契約金額５００万円以上の工事について、（一財）日本建設情報総合センター・テクリスコリンスセンターの定めるところにより、発注機関確認者情報を入手したのうち工事実績データを作成し、監督員等による確認後、工事実績情報システム（コリンス）に登録しなければならない。ただし、行政機関の休日を除き、契約後１０日以内に行うこと。

2-4 疑義に対する協議

設計図書に疑義が生じた場合は、監督員と協議を行い承諾を得てから施工を行う。

2-5 工事の一時中止に係る事項

1 契約条項第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けること。
2 工事の施工を一時中止する場合には、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

2-6 工事写真

1 工事（工程）写真
(1) 工事着手前、各作業手順、各搬入材（材料別）、完成後は撮影、工事写真帳に整理して提出する。
(2) 撮影にあたっては工事黒板等を使用し、撮影場所（部位）、日付、作業内容、立会者、確認者氏名、搬入材・廃棄材の種類・数量などを記入する。
(3) 撮影にあたっては「工事写真撮影ガイドブック（国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修）」を参考とする。
2 完成写真（契約条項第32条に基づく工事完成届に添付）
(1) 工事着手前と完成後と同じアングルで撮影し、完成写真帳として見開きで比較できるよう整理する。
(2) 解体工事にあたっては、上記に加え地下埋設部分の施工写真を添付する。

2-7 発生材の処理等

1 建設副産物
建設副産物（コンクリート・アスファルト塊・路盤材）「建設副産物適正処理推進要綱」による。
2 発生材
受注者は、関係法令に従い、受注者の責任において処分を行うものとする。発生材のうち、工事現場において再利用・再資源化を図るもの。
※現場説明書３－（５）及び「残材の処理及び再生材の利用に関する仕様書」による。
また「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）」において定める産業廃棄物管理表（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより管理するものとする。産業廃棄物管理表（紙マニフェスト）で管理した場合は、A票及びE票が送付された次第、その原本を監督員に提示する。電子マニフェストで管理した場合は、運搬終了報告、処分終了報告、最終処分終了報告の通知が届き次第、その原本を監督員に提示する。なお、特別管理産業廃棄物の有無については、現場説明書（3-（5）発生材の処分等）により、該当する場合は次のとおりとする。
発注者に引渡しを要するもの（該当する物はステンレス容器に収めること）・ポリ塩化ビフェニル（PCB）含有物 ・金属類 ・その他（ ）
特別管理産業廃棄物の種類及び処理方法
・有（種類： ） ・無
・使用箇所（ ）
分析調査の要否 ・有 ・無（分析調査済）
処理方法（ ）

2-8 石綿含有に関する事前調査

現場説明書（3-（10）石綿含有に関する事前調査）による。

2-9 環境への配慮

使用する材料及び施工方法については、室内環境に配慮した選定を行う。
(1) 室内環境に影響を与える可能性のある材料等については、監督員の指示により、その物性等の確認できる資料を提出する。
(2) 現場説明書（3-（11）公共建築物の工事に伴う室内空気環境測定）に該当する場合は、工事完成時に空气中に含まれるホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン、パラジクロロベンゼンの濃度測定を実施し、報告書により結果を報告する。
試料採取方法は、吸引方式（アクティブ法）とし、１箇所当りの試料は２採取試料を同時採取する。また、分析は厚生労働省「室内空気中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について」に準ずる。
測定の指定時期 ・工事完成時 ・（ ）
測定対象室 （ ）
測定箇所数 （ ）箇所

2-10 材料の品質等

1 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、設計図書に定めのない材料は、当該現場で使用するほかの材料と同程度の品質と機能が保証された材料とすること。なお、材料は製造工場により品質管理がされたものとする。
2 設計図書に定めのある材料については、材料の品質及び性能を有することの証明となる資料（試験成績書等）を監督員へ提出し、承諾を受けると。ただし、下記の（１）、（２）に該当する場合はこの限りではない。
(1) 設計図書に定めるJISの材料で、JISのマーク表示があるものを使用する場合
(2) 「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（契約時の最新版）」に記載されている評価材料を使用する場合（特記等で公共建築工事標準仕様書・公共建築改修工事標準仕様書の規定に基づく品質及び性能以外の材料を規定した場合は除く。）

受注者は、材料の現場搬入の際、当該材料が設計図書に定められた仕様と適合していることを確認する。このうち、次に指定する材料については監督員の材料検査を受けるものとする。また、指定する材料以外のもので監督員が必要と認めた場合は材料検査を受けること。
なお、監督員が立ち会えない場合及び監督員より材料検査を行わない旨の連絡があった場合、受注者は自ら検査を実施し、結果を監督員に報告するものとする。

	資材名称	資材名称	資材名称
	電柱	開閉器盤	スピーカー
	高圧開閉器	分電盤	テレビアンテナ
	ハンドホール	時計	共聴機器
	高圧ケーブル	総合盤	表示盤
	高圧端末処理材	照明器具	火災報知受信機
	防水錆鉄管	端子盤	感知器
	キュービクル	電話交換機	区画貫通処理材
	トランス	電話機	直流電源装置
	リアクトル	放送機器	無停電電源設備
	自家発電設備	放送アンプ	

2-11 材料検査

（○印の付いたものを適用する。）

2-12 中間技術検査

中間技術検査は、次の場合に実施する。
(1) 低入れ価格契約の場合。
(2) 標準仕様書による他、検査を実施する段階及び回数が下記に記載された場合。

	実 施 す る 段 階	回 数

2-13 引渡し物品等（提出図面は○印の付いたものを適用する。）

提出図面	提出部数		
	屏風製本 A3版	屏風製本 A 版	CDデータ（JWW及びPDF）
○竣工図 ・ 施工図	1		1

※屏風製本は正面及び背表紙面に工事名称を記す

提出書類		提出部数
機器完成図・機器取扱い説明書		1
各種保証書		1
竣工写真		1
各種検査書及び成績書		1
維持管理説明書（保守指導書）		
工事関係者一覧表		
官庁関係届出書類		1
備品等（ ）		

2-14 工事看板

1 工事現場が複数にわたる場合には、各現場に設置するものとする。ただし、これにより難しい場合は監督員との協議による。
2 工事現場には、公衆が見やすい場所に次の事項を記載した工事看板を表示する。
(1) 工事名称 (2) 工事期間
(3) 受注者及び連絡先 (4) 現場代理人氏名及び連絡先
(5) 工事概要 (6) 発注者及び連絡先
(7) 工事監督者及び連絡先

工事の施工中にあたっては、関係法令により、工事現場における標示施設等を設置すること。

2-15 施工中の安全確保及び環境保全

2-16 履行報告

2-17 契約不適合点検

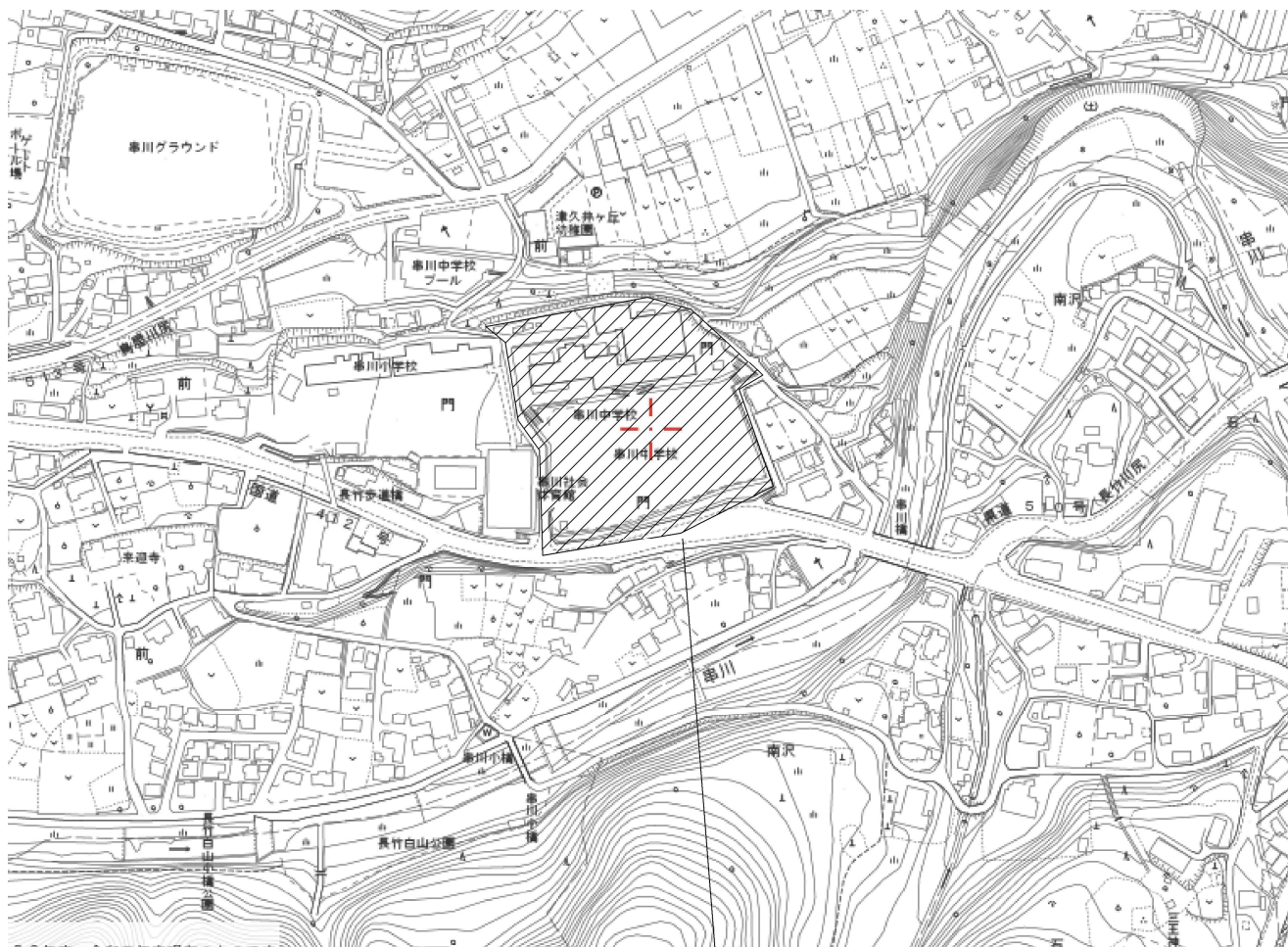
2-18 設計変更

1 設計図書の内容の一部を訂正・変更（以下「設計変更」という。）により契約変更が必要となった場合には、契約条項第24条又は第25条の規定により手続きを行うこと。
2 設計変更の具体的な考え方等については、「相模原市請負工事設計変更ガイドライン（相模原市）」によるものとする。

Ⅲ.工事仕様

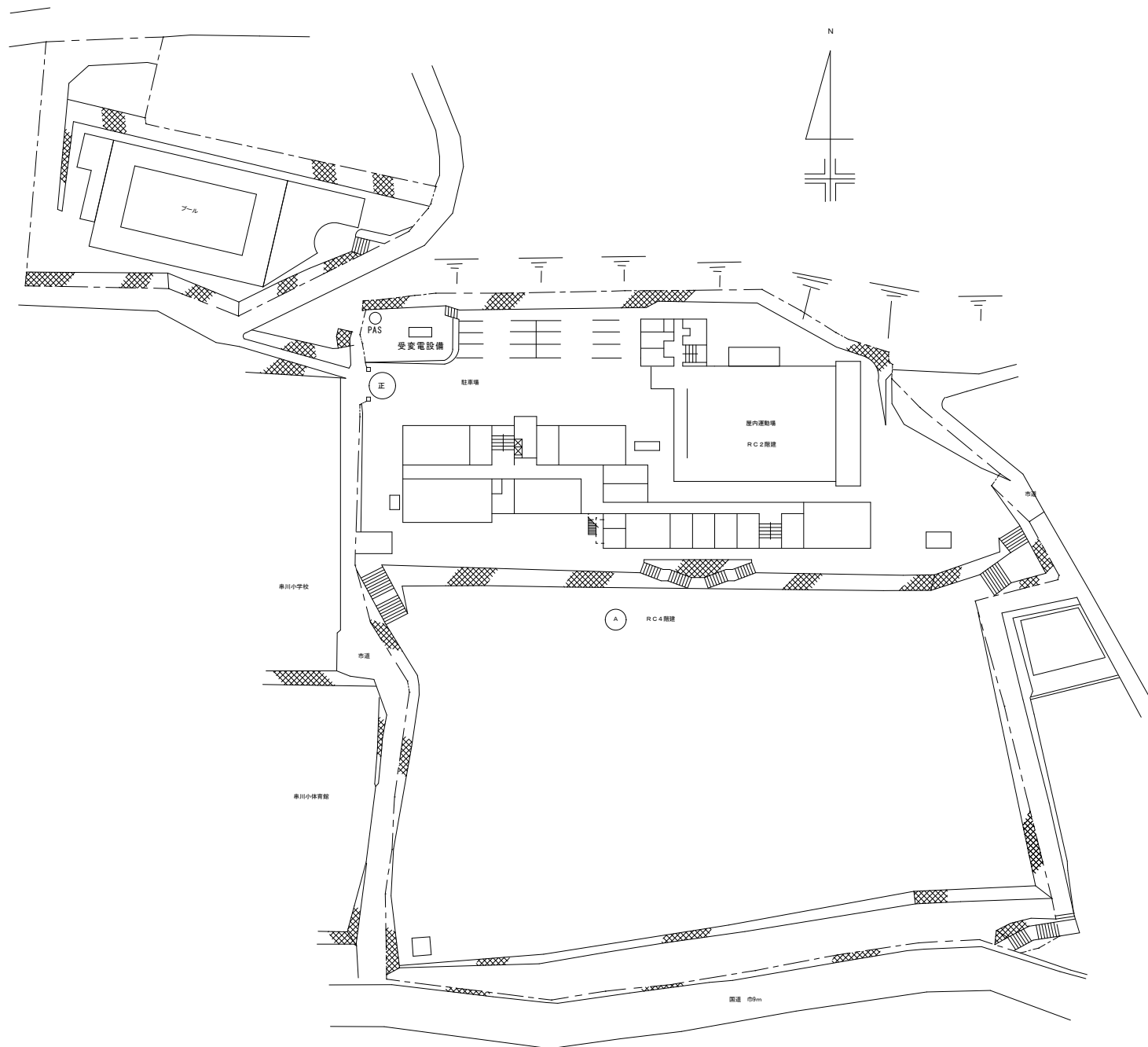
1）特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項																																
3-1 官公庁届出申請	自家用電気工作物、その他所管官公庁等へ届出が必要とされる設備がある場合、届出申請を行うこと。 （小売電気事業者、一般送配電事業者含む）																																
3-2 機材	本工事に使用する機材はJ I S、J E M、J E C等の規格品とする。																																
3-3 再使用機器	取外し再使用機器は、清掃、絶縁測定のうえ取付ける。 また、特別な清掃が必要な機器がある場合は、監督員の指示に従う。																																
3-4 試験成績表の提出を行う試験項目	次表に指定した設備機器等については、施工試験成績表を提出のこと。その他、試験の必要なものについては、監督職員の指示による。 <table><tr><th colspan="2">設備・機器等</th><th>試 験 項 目</th></tr><tr><td>○ 受変電設備</td><td>○構造 ○絶縁抵抗 ○耐電圧 ○総合動作試験 ・絶縁油</td><td></td></tr><tr><td>自家発電設備</td><td>・構造 ・絶縁抵抗 ・耐電圧 ・振動 ・保安装置 ・圧力 ・ばい煙 ・騒音試験 ・総合動作試験</td><td></td></tr><tr><td>直流電源装置</td><td>・構造 ・絶縁抵抗 ・総合動作試験</td><td></td></tr><tr><td>無停電電源設備</td><td>・構造 ・絶縁抵抗 ・総合動作試験</td><td></td></tr><tr><td>○ 動力・電灯分電盤</td><td>・絶縁抵抗 ○接地抵抗測定</td><td></td></tr></table> 次表の該当項目については総合動作試験を実施すること。 <table><tr><td>構内交換設備</td><td>電気時計設備</td></tr><tr><td>構内情報通信網設備</td><td>テレビ共聴設備</td></tr><tr><td>拡声設備</td><td>監視カメラ設備</td></tr><tr><td>映像・音響設備</td><td>駐車場管制設備</td></tr><tr><td>出退表示設備</td><td>自動閉鎖設備</td></tr><tr><td>インターホン設備</td><td>自動火災報知設備</td></tr><tr><td>中央監視制御設備</td><td></td></tr></table>	設備・機器等		試 験 項 目	○ 受変電設備	○構造 ○絶縁抵抗 ○耐電圧 ○総合動作試験 ・絶縁油		自家発電設備	・構造 ・絶縁抵抗 ・耐電圧 ・振動 ・保安装置 ・圧力 ・ばい煙 ・騒音試験 ・総合動作試験		直流電源装置	・構造 ・絶縁抵抗 ・総合動作試験		無停電電源設備	・構造 ・絶縁抵抗 ・総合動作試験		○ 動力・電灯分電盤	・絶縁抵抗 ○接地抵抗測定		構内交換設備	電気時計設備	構内情報通信網設備	テレビ共聴設備	拡声設備	監視カメラ設備	映像・音響設備	駐車場管制設備	出退表示設備	自動閉鎖設備	インターホン設備	自動火災報知設備	中央監視制御設備	
設備・機器等		試 験 項 目																															
○ 受変電設備	○構造 ○絶縁抵抗 ○耐電圧 ○総合動作試験 ・絶縁油																																
自家発電設備	・構造 ・絶縁抵抗 ・耐電圧 ・振動 ・保安装置 ・圧力 ・ばい煙 ・騒音試験 ・総合動作試験																																
直流電源装置	・構造 ・絶縁抵抗 ・総合動作試験																																
無停電電源設備	・構造 ・絶縁抵抗 ・総合動作試験																																
○ 動力・電灯分電盤	・絶縁抵抗 ○接地抵抗測定																																
構内交換設備	電気時計設備																																
構内情報通信網設備	テレビ共聴設備																																
拡声設備	監視カメラ設備																																
映像・音響設備	駐車場管制設備																																
出退表示設備	自動閉鎖設備																																
インターホン設備	自動火災報知設備																																
中央監視制御設備																																	
3-5 その他	建築工事にて室内空気環境測定を行う場合は、支障が出ないようにすること。																																
3-6 残土処理	○ 場内敷き均し ・ 場外搬出処理																																
3-7 標識シート等	地中線路には以下の標識シートを埋設する。 高圧配電線路 3.5倍長シート 低圧配電線路及び通信配電線路 2倍長シート 建物側配管引込部の地盤変異対応は公共建築設備工事標準図（電気設備																																



市立串川中学校：相模原市緑区長竹1469

案内図



配置図



SAGAMIHARA

相模原市



修繕名称

市立串川中学校受変電設備更新修繕

縮尺
N. S.

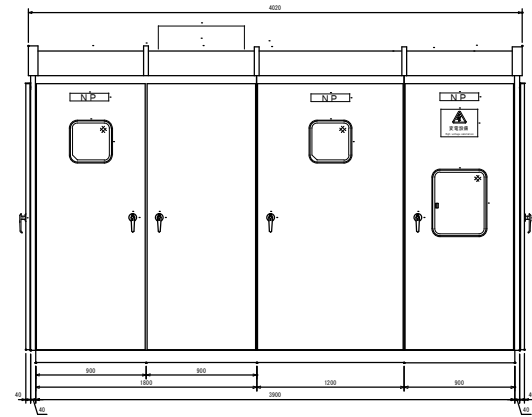
図面名称

案内図・配置図

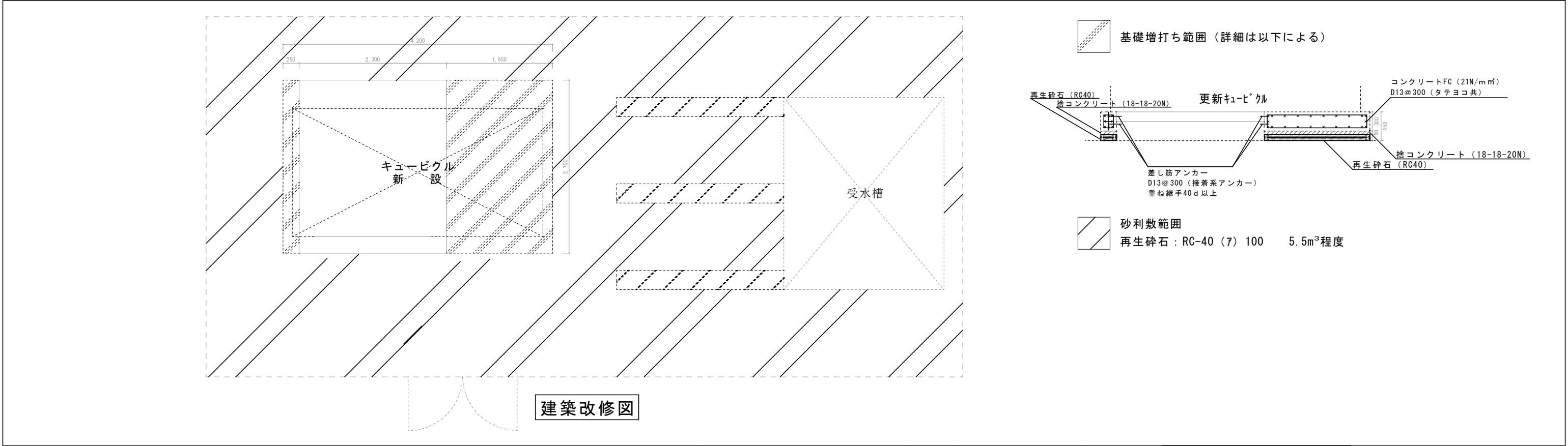
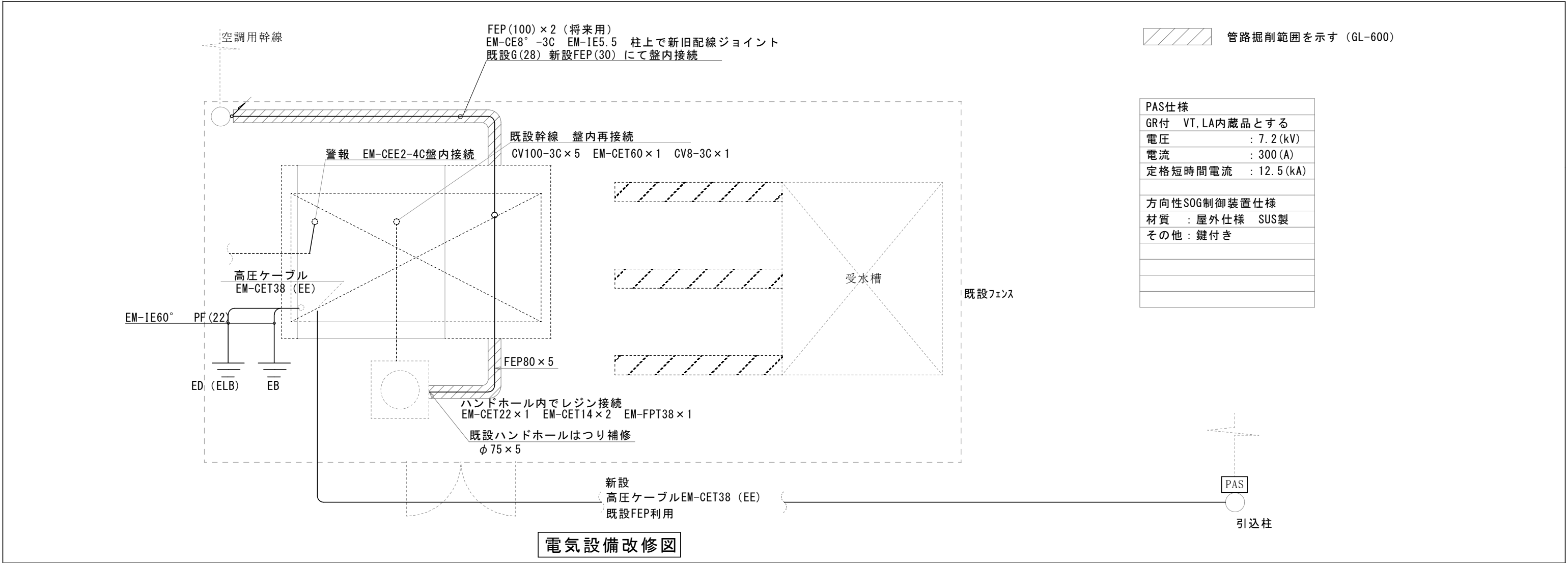
図面番号

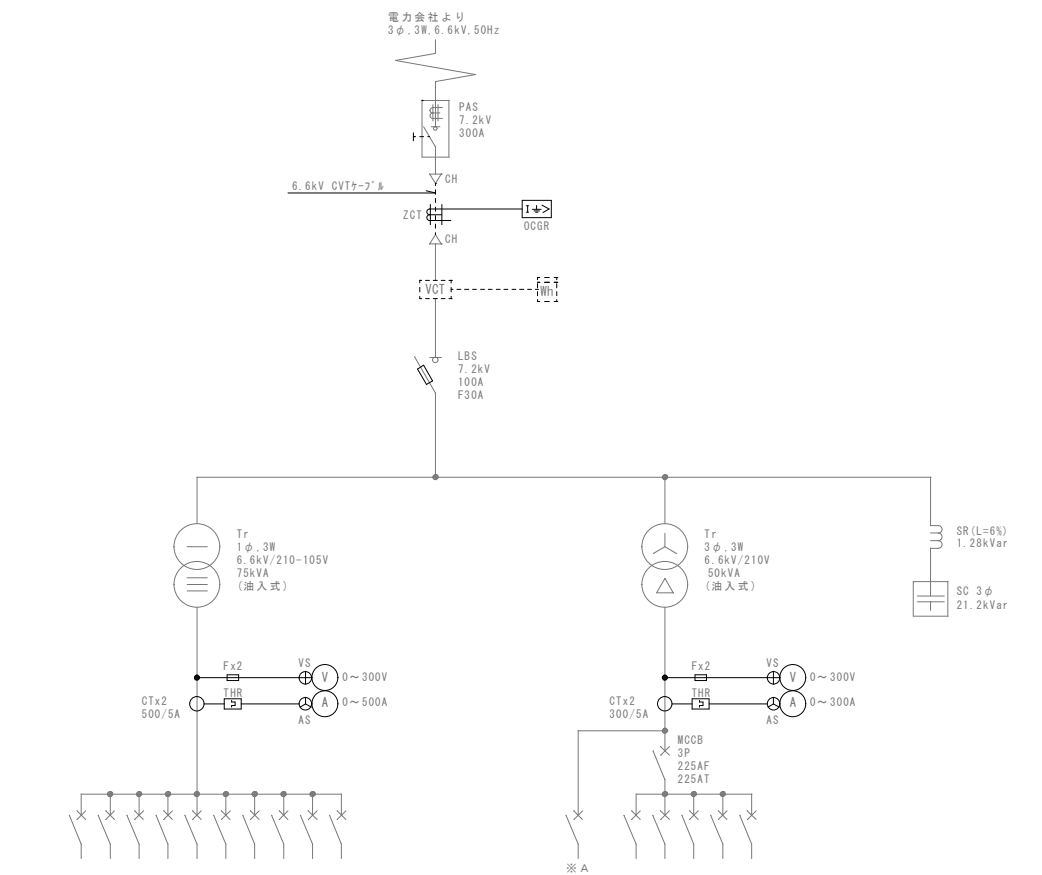
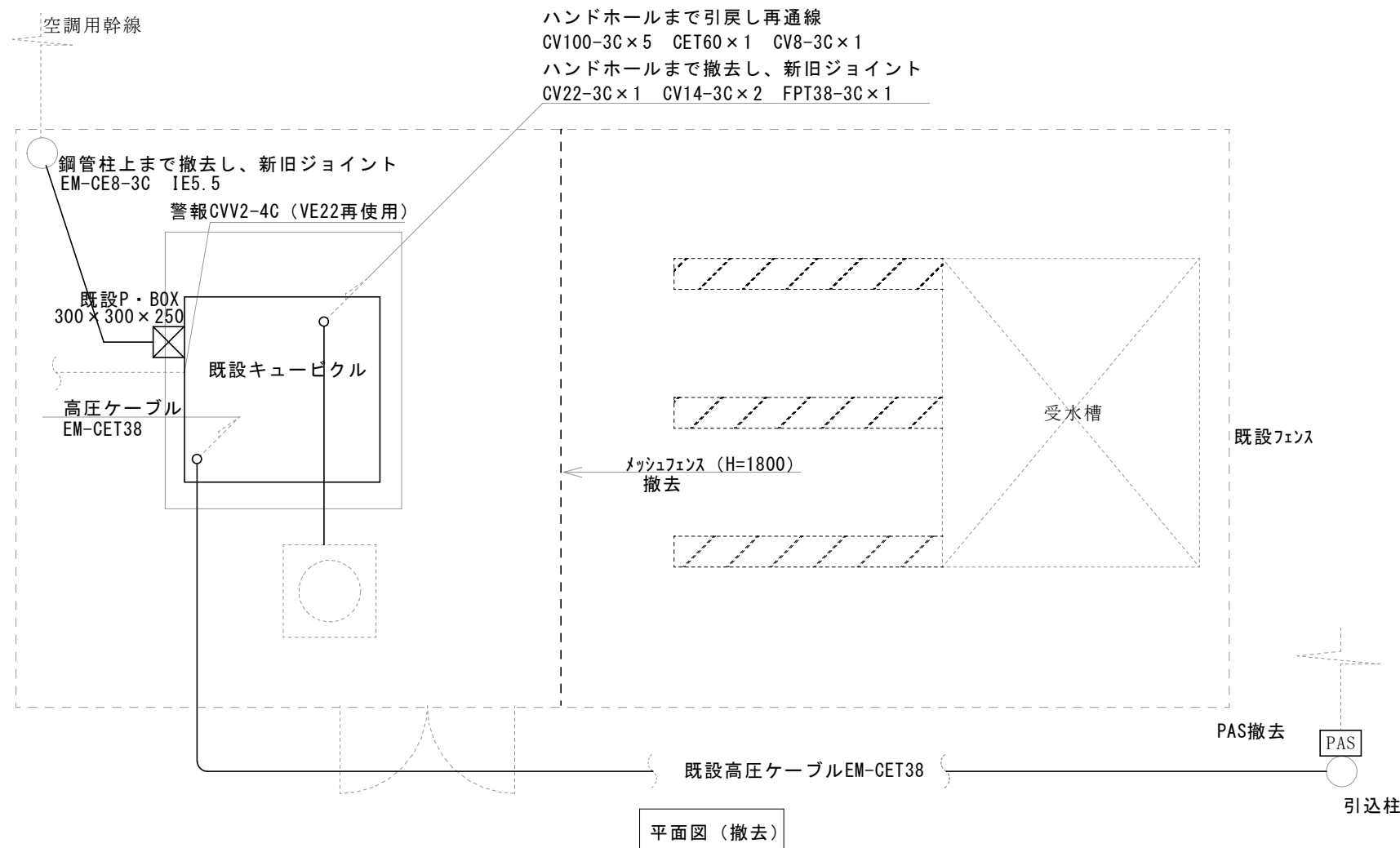
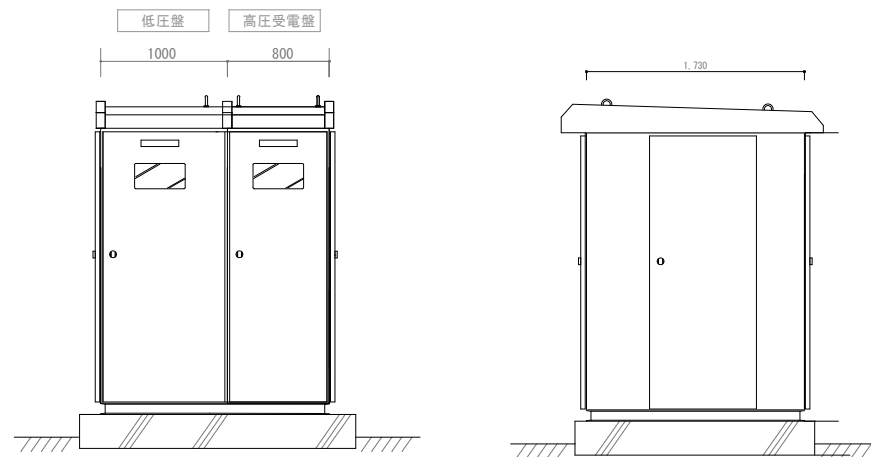
03
E

記号	名 称	備 考	記号	名 称	備 考
PAS	高圧気中開閉器		cosφ	力率計	
VCT	計器用変成器	電力会社取付	Wh	電力量計	
Wh	電力量計	取引用	MM	マルチメーター	デマンド表示機能付
DGR	地絡方向継電器		var	無効電力計	
CH	ケーブルヘッド		MDA	最大需要電流計	
DS	断路器		SI	過電流継電器	
VT	計器用変圧器		91Q	無効電力継電器	
CT	計器用変流器		27X	不足電圧継電器	
VTT	電圧試験用端子		ELR	漏電継電器	
CTT	電流試験用端子		VMC	真空スイッチ	
VCB	真空遮断器		SR	高圧リアクトル	A L 接点付
PF	電力ヒューズ		SC	進相コンデンサ	A L 接点付
VS	電圧計切替スイッチ		LBS	高圧気中負荷開閉器	A L 接点付
AS	電流計切替スイッチ		TR	変圧器	防振コンム、タ`リアル温度計付
V	電圧計		MCCB	配電用遮断器	
A	電流計				
W	電力計				

[illegible][illegible]

1. △：は故障表示を示し、各配電盤に表示し代表警報を警報盤へ表示する。
2. 警報盤に出力する為の変換器はキュービクル側に設ける。
警報電源はバッテリー内蔵とする。
3. 漏電継電器（ELR）、プザー警報は自動復帰（5分以内）、手動復帰切替式とする。
4. 変圧器は油入トッランナー仕様を支給する。
支給時期や納入場所は、発注者と協議の上決定することとする。
5. フック棒、工具等必需品を納入する。
6. ヒューズ、ランプ、VIT、GIT等を予備品として納入する。
7. 換気扇を設け、サーモSWによる自動発停とする。
8. キュービクル内に照明を設け、ドアSW連動発停とする。
9. キュービクル内にメンテナンス用コンセントを設置する。
10. 吹込口は防虫網付（ステンレス製）とする。
11. チャンネルベース等は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
12. アンカーボルトの仕様は耐震計算により決定すること（SUS仕様）
13. 配線用遮断機の2次側はケーブル接続用端子台を設置する。
14. 配線用遮断器は取付板組込型で埋込型とする。
15. 点検窓は強化ガラス又は網入りガラスとする。
16. 高圧危険表示をすること。
17. 受変電設備内の点検通路部には感電防止用保護板の取付けを行うこと。
18. 接地工事は電気設備技術基準に基づき施工する。
19. 製作図は耐震計算書、保護協調曲線、換気計算書を添付する。
20. キュービクルは指定色塗装とする。
21. 消防認定品とする。
22. 防災負荷は耐火セパレータにて区画する。
23. 表示灯はLEDとする。
24. SUS製消火器収納箱を設置する。
25. キュービクルは屋外タイプとし、鋼板製ととする。
26. 鍵は200番とする。



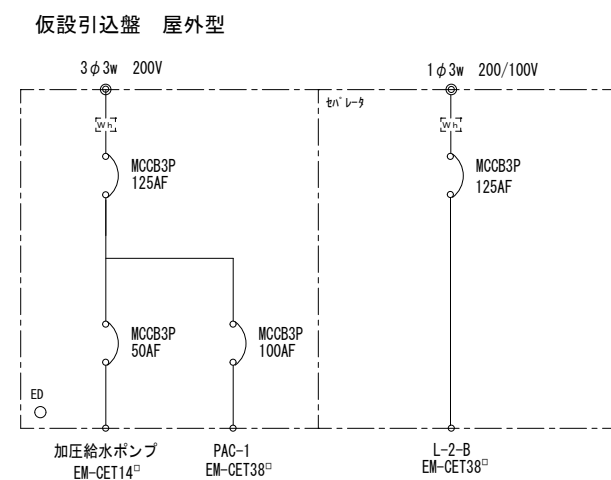


低圧電圧盤 ① 3φ, 200-100V			
負荷名称	容量 (kVA)	開閉器容量	備考
L-1-A	30.8	MCB 3P 225A/200A	
L-2-A L-3-A L-4-A	28.1	MCB 3P 225A/150A	
L-1-B	15.2	MCB 3P 225A/150A	
L-2-B	14.5	MCB 3P 225A/150A	
L-3-B L-4-B	24.8	MCB 3P 225A/150A	
体育館	-	MCB 3P 225A/200A	
手帳	-	MCB 3P 50A/50A	
S-3 7'ワ-8'ワ'室	0.7	MCB 2P 50A/20A	
給電盤・照明電源	-	MCB 2P 50A/20A	
蛍光灯・コンセント電源	-	MCB 2P 50A/20A	

食料名称	量 (kg)	開閉容量	備考
排水ポンプ	5.5	MOCB 3P 100AF/50AT	
アロ-制御盤	6.3	MOCB 3P 50AF/50AT	
W-1	5.3	MOCB 3P 50AF/50AT	
PAC-1	(35)	MOCB 3P 225AF/200AT	
AGP-1.2 空調動力分電盤	5.62	MOCB 3P 50AF/50AT	

※ A

消火ポンプ	11.0	MOCB 3P 100AF/100AT	赤色ハート
-------	------	---------------------	-------



- ① 東電柱より臨時電力引込を行う
- ② 仮設引込盤の仕様は左記を参考とする
- ③ 仮設引込盤は引込柱に取付とし、2次側の配線はFEP(80)保護とし、構内ころがし配線とする。
- ④ 仮設配線は、キュービクルから取外した配線にハンドホール内ジョイントとする。
- ⑤ 仮設引込盤のD種接地は引込柱から取ること。